

IFAT INDIA 2017
ファイナルレポート
 インド上下水・廃棄物・リサイクル・専門見本市
 2017年9月26日～28日
 インド・ムンバイ / ボンベイ・エキシビション・センター

2017年9月29日

5周年のIFAT India に最高評価

Summary

- 前年比 28%増の 184 社が出展
- 前年比 30%増の 6,765 人が来場
- 環境技術会議が IFAT India で初開催

Facts & Data

会 期	2017年9月26日(火)～28日(木) 午前10時～午後6時(最終日のみ午後5時まで)
会 場	ボンベイ・エキシビション・センター(BEC)、ホール5
主 催	Messe München –メッセ・ミュンヘン Messe Muenchen India Pvt. Ltd. –メッセ・ミュンヘン・インド
規 模	8,100 m ² (2016年:6,100 m ²)
出 展 企 業	184社(2016年:143社)
来 場 者 総 数	6,765人(2016年:約5,187人)
主 な 出 展 品	水抽出技術、上水・下水処理、配水・下水管、廃棄物処理、リサイクル、廃棄物発電、エネルギー効率技術(上・下水、廃棄物、リサイクルのサービス・製品含む)、工場跡地汚染除去、土壌処理、排ガス洗浄、空気抽出技術、防音、測定・制御・ラボ技術、環境マネジメントとサービス、学術研究・リサーチ など
専 用 U R L	www.ifat-india.com

2017 年、IFAT India は 5 周年を迎えた。今年の見本市はこれまで以上の成功を収めた。9 月 26 日～28 日に開催された IFAT India 2017 に 6,765 人の来場者が訪れた。この 3 日間の中心議題は大量の廃棄物処理や亜大陸での異常気象の影響を技術がどのように手助けできるかだった。ムンバイで開催した当見本市は、インド市場向けソリューションを提供した。

効率的な水・廃棄物管理に需要

184 社を数える出展社(前年比 28%増)が 8,100 平米の展示スペースに上下水・廃棄物・リサイクルに関する技術と製品を展示した。主催社のメッセ・ミュンヘン・インド CEO ブッピンダー・シンによると、来場者数の増加(前年比 30%増)は、インドが現在直面している緊急の環境問題に起因している。「2016 年に起こった深刻な水不足の後、今年は例外的に強いモンスーンが壊滅的な洪水をインドの大部分で引き起こした。これに加えて下水道の流れを止める廃棄物の問題がある。上下水の効率的な管理と持続的リサイクル技術に向けた最新ソリューションが IFAT India 2017 で特に人気が高かった」とシンは述べた。

5 周年の IFAT India には業界リーダーの他、政府代表者、地方自治体、政治団体をも引き寄せた。インド・マハーラーシュトラ州の水資源省大臣 Shri Vijay Shrivastava 氏は言った。「行動を起こす時である。政治課題の最上位に環境保護を置くのだ。我々は変化を求めて IFAT India に参加した。そしてこの見本市はそのための完ぺきなプラットフォームだった」

国境を越えた技術と知識交換

ボンベイ・エキシビション・センターに出展したのはインド国内企業だけではない。出展企業の 54%が海外 18 カ国からの出展であった。国別出展企業ランキングはインドに続き、ドイツ、中国、スイス、オーストリア、米国という順番だった。メッセ・ミュンヘンの IFAT 見本市グループディレクターのクリスチャン・ロッケは次のように述べた。「環境分野では特に国際交流と技術移転は必須である。我々が 5 年前にムンバイで世界有数の環境見本市である IFAT を開催したとき、まさにこれが我々の目標であった。IFAT India 2017 で国際企業の参加率が高いということは、我々がこの目標を達成したといっても過言ではない」

満足した出展企業

新出展企業はさておき、2013 年の IFAT India 開催以来多くの企業が参加している。その中の一社である Excel Industries 社部長 N. D. Mundhe 氏は「これまでに 5 回全ての IFAT India に参加している。我々にとって毎年あるこの見本市は非常に有益だが、今年はさらにそう感じた」と述べた。Aqseptence Group のエグゼクティブ・セールス・ディレクターの Philippe Anstotz 氏も同様に喜んでいた。「開催以来この 5 年間で、見本市がいかに堅調に成長しているか、またいかに質が向上しているかを見るのは実に素晴らしいことである。一つ屋根の下、まさに適切な聴衆を呼び集める。将来的にも IFAT India の出展を逃すことはないだろう」

IFAT India ではまた水、汚水、廃棄物およびリサイクル分野の課題と解決策を議論する支援

プログラムを提供した。多くのプレゼンテーション、ワークショップそしてパネルディスカッションでは、政府代表者や業界の専門家がインドで運営されている現在の環境プログラム、市場開発と技術動向についても発表した。プログラムの目玉は環境技術会議だった。このハイレベルな会議は IFAT India で初開催され、インド・エネルギー資源研究所(The Energy and Resources Institute: 略称 TERI)によって企画された。

次回 IFAT India は 2018 年 10 月 15 日から 17 日にかけて、インド・ムンバイで開催予定だ。

詳細情報はこちらまで: www.ifat-india.com.

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社 メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)